

長崎工業高校野球部OB会

長崎工業高校野球部OB会の現状(2015年7月12日)

1943年(昭和18年)から2014年(平成26年)までの長工野球部に在籍したOBは859名になります。長崎工業高校野球部OB会は戦後平澤知二良氏を中心とする会(上野町校舎大村含む)、森信二郎氏を中心とする会(家野町校舎時代)、それに岩屋会(岩屋校舎)がありましたが、それぞれの会を一本化して6年目を迎えます。後輩野球部への経済的支援とOB同志の親睦を目的に藤川会長のもとで一致団結して頑張っています。

しかし現在住所確認がとれているOBは200名程度です、総会等案内のハガキを差し上げてもそのうち半分は出欠の返事をいただけてません。会費を納めてくれるOBや総会出席者も50人前後と顔ぶれも収入の額も固定化してきています。

若いOBの参加を促すためにはどうすべきかみんなで検討した結果、OB会に対する認識のずれが生じている事が解りました。今までの認識が学校を卒業した野球部在籍者は当然OB会の会員となり、諸活動にたいして協力してくれるのが当然じゃないかというのが従来の考え方にたいして、OB会の存在は知ってはいたが、自分たちもその一員であるとの認識は持たなかった。それが活動に繋がらないのではないかという意見がありましたので主旨を理解して協力してもらうよう努力をしていきたいと思ひます。

また保護者会からもバット、ボール等のOB会からの寄贈は本当に感謝する旨の言葉を戴いております。OBに世話になっているので卒業後はOB会に入り後輩野球部員のために協力させるという保護者もいらっしゃいます。連絡先の整備など保護者会の皆様と連携を取って母校野球部の発展に寄与して行きたいと思ひます。

繰り返しますが目的は親睦と後輩野球部を縁の下でささえるためにあります。どうかよろしくご協力のほどお願いします。

これまでの長工野球部に対する実績

2011年

(89人、598,000円)	
遠征費補助	30,000
硬式ボール	
トンボ	91,500
夏大会激励会	101,000
計	222,500

2012年

(52人418,000円寄付116,000)	
遠征費補助	30,000
グラウンド用土	126,000
夏大会激励会	101,000
計	257,000

2013年

(43人、252,000円)	
遠征費補助	117,245
硬式ボール	
バッティングティ	201,180
夏大会激励会	90,000
計	408,425

2014年

(54人、654,019円)	
遠征費補助	50,000
硬式ボール	39,210
硬式バット	49,852
米75Kg	25,524
ボール2ダース長浜	
計	164,586

2015年

(64人、寄付7人643,000円)	
硬式ボール	
30ダース	212,870
硬式バット2本	41,400
バーベル	62,898
米30Kg	10,000
3年生引退試合	10,650
計	337,818

2016年

(46人、寄付5人422,000円)	
硬式ボール	
10ダース	130,000
計	130,000